Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2024/06/18

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	36.83	0.15
JPY/THB	0.2335	0.0005
USD/JPY	157.74	0.34
EUR/THB	39.53	0.28
EUR/USD	1.0734	0.0031
USD/CNH	7.270	-0.001
SGD/THB	27.23	0.14
AUD/THB	24.35	0.09
USD/INR	83.56	0.00
USD Index	105.32	-0.23

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.508	0.004
10Y (THB)	2.768	0.001
5Y (USD)	4.303	0.065
10Y (USD)	4.281	0.060

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	2,312.4	-19
WTI (Oil)	80.33	1.88
Copper	9,665.5	-76.0

Stock

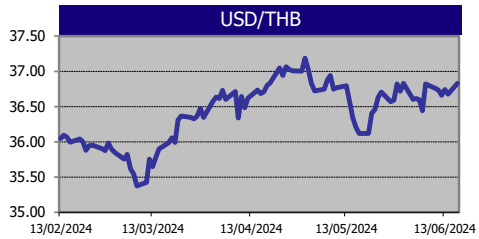
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,296.59	-9.97
NIKKEI (JP)	38,102.44	-712.12
DOW (US)	38,778.10	188.94
S&P500 (US)	5,473.23	41.63
SHCOMP (CN	3,015.89	-16.74
DAX(GER)	18,068.21	66.19

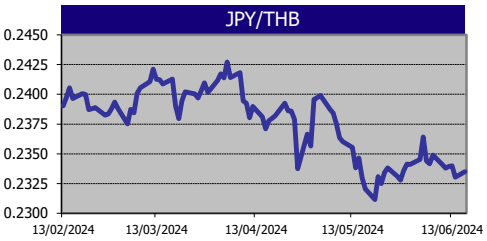
Fund Flow (Overseas Investors)

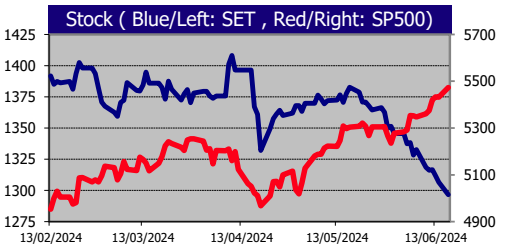
	Close	CHANGE
Stock net flow	(2,706)	-1992.2
Bond net flow	(4,445)	-4213.8

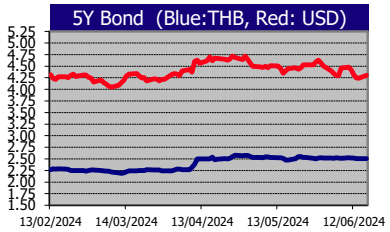
*compared with previous day

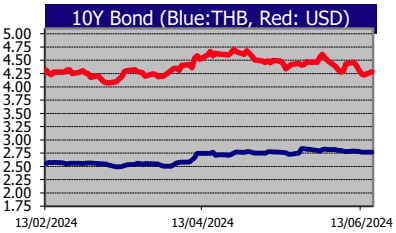
(Source: Bloomberg)

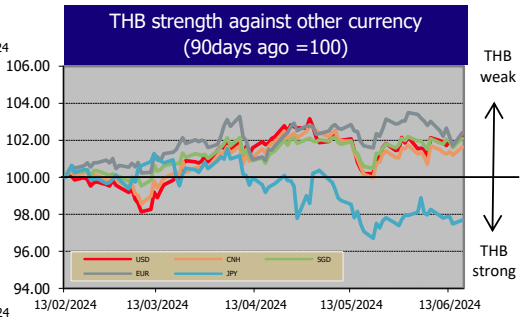


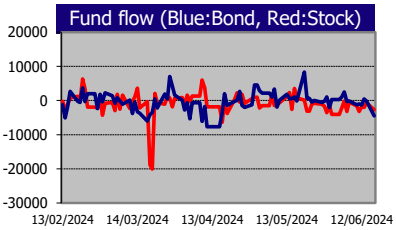


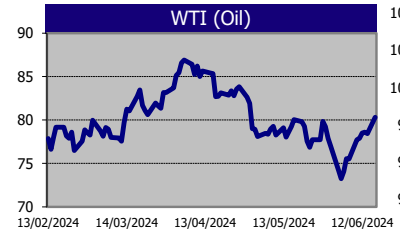












Yesterday's market summary

●ドルバーツ

・昨日のドルバーツは上昇。36バーツ台半ば付近で取引を開始。シンガポールをはじめ多くの東南アジア各国が休日となり、取引薄い中、ドルバーツは上昇。途中、中国の主要経済指標(5月分)が発表され、小売売上高以外の指標が市場予想を下回る結果となったこともあってか36バーツ台後半まで上値を伸ばした。以降は米国経済指標の結果等に上下する場面が見られるも、値動きは小幅なものに留まり、36バーツ台後半の水準を維持しながらの推移が継続。そのまま36.83レベルでクローズを迎えた。

●ドル円その他

・昨日のドル円は小幅に上昇。157円台半ば付近の水準で取引を開始。日経平均株価の大幅下落にドル円も下押される場面が見られたものの、157円台前半の水準では下げ止まり、以降は同水準から157円台半ばにかけてのレンジで推移。海外時間に入り、フランスの政局不安が一部後退したことからクロス円の上昇に追随する格好でドル円もじりじりと上昇。157円台後半を付けると、結局157.74レベルで引けた。

Bangkok Dealer's Eye

先週のタイ中銀(BOT)による金融政策委員会(MPC)において、政策金利の据え置きが決定されたが、同時に発表された声明文においては、タイ経済の先行き不透明感と輸出の回復の弱さが繰り返し指摘されていたことが印象的であった。ただ、経済成長・物価に係る見通しについては今年・来年分と前回予想を変えておらず、タイ中銀が国内経済拡大の一つとして認識している個人消費については伸びが加速すると想定されている。結局は今後の同国経済の動向を注視する必要がるということは不変であり、バーツ相場もそれによって左右されるということだろう。かかる中、今朝タクシン元首相の不敬罪を巡るヘッドラインが確認されているが、タイの政局不安はバーツの下押し材料になり得る。主要中銀の政策会合が終わったところではあるが、足もとタイでは上院選挙も行われている状況下、政局の動向に留意しておきたい(末廣)。

The report is prepared for the sole purpose of information only.It is not an invitaion to trade.The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.